地域連携 NEWS

地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター

〒173-0015　東京都板橋区栄町 35 番 2 号
TEL：03-3964-1141（代表）
地域連携課　医療連携係 / 2026年　8月号



泌尿器科のご紹介

ー 前立腺がんに対するロボット支援手術を中心に ー

泌尿器科　専門医長　佐々木　賢一

当センター泌尿器科は、指導医・専門医 2 名、専攻医 2 名の計 4 名体制で診療を行っております。悪性腫瘍（前立腺がん・膀胱がん・腎盂尿管がんなど）、排尿障害（前立腺肥大症・過活動膀胱・尿失禁・尿閉など）、尿路結石、尿路感染症、血尿・検診異常など、泌尿器科領域全般に対応しています。ご紹介いただいた患者さんに対しては、画像診断（超音波検査・CT・MRI）、膀胱鏡検査、排尿機能評価（尿流測定・残尿測定）、腫瘍関連検査（PSA・尿細胞診など）を組み合わせ、迅速な診断と治療方針の提示を心がけています。

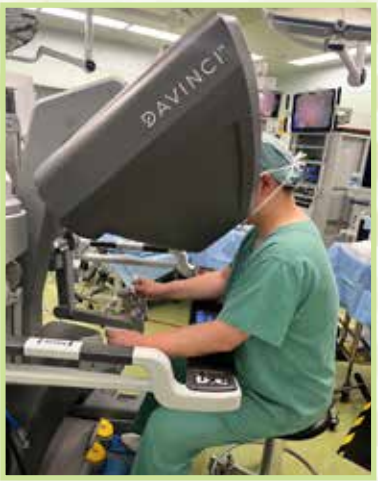
特に前立腺がん診療では、ロボット支援下前立腺全摘除術（RARP）を当科の重点領域として取り組んでいます。RARP は、拡大視野と精密な鉗子操作を活かし、がんの根治性を追求しながら尿禁制や性機能など術後の生活の質にも配慮できる低侵襲手術です。当科では、患者さんの病期・年齢・併存疾患・生活背景を踏まえ、監視療法・手術療法・放射線療法・薬物療法などから適切な治療選択を行っています。

また、RARP で培ったロボット支援手術の経験をもとに、今後は腎腫瘍に対する腎摘除術などロボット支援手術の適応拡大も視野に入れています。地域の先生方と連携しながら、低侵襲で質の高い外科治療を提供できる体制づくりを進めてまいります。PSA 高値、前立腺がん疑い、血尿、画像検査で指摘された腎・尿路病変などがございましたら、ぜひお気軽にご紹介ください。

裏面にも関連記事を掲載しております。あわせてご覧ください。







ロボット支援手術

― 前立腺肥大症に対する低侵襲治療 ―

前立腺肥大症に対しては、薬物療法で効果不十分な症例、尿閉を繰り返す症例、残尿増加や腎機能への影響が懸念される症例などを対象に、手術治療を検討しています。

泌尿器科では、ツリウムレーザー前立腺蒸散術を中心に、前立腺肥大症に対する低侵襲治療に取り組んでいます。前立腺組織をレーザーで蒸散し、尿道閉塞の改善を図る治療で、出血リスクや入院期間、術後の生活の質にも配慮できる点が特徴です。

また症例に応じて、前立腺部尿道をインプラントで開大する UroLift なども選択肢として検討しています。頻尿、尿閉、薬物療法で改善に乏しい前立腺肥大症などでお困りの症例がございましたら、ぜひご紹介ください。

NEWS

ホームページをリニューアルしました

ホームページは
こちらから

このたび、当センターのホームページをリニューアルいたしました。デザインや構成を見直し、診療内容や地域医療連携に関する情報などを、より分かりやすくご覧いただけるよう改善しております。必要な情報を迅速にお届けできるホームページを目指し、今後も内容の充実に努めてまいります。ぜひ一度ご覧いただき、日頃の診療や患者様へのご案内にご活用ください。



リニューアルしたホームページ画面

外来医師配置表はこちらよりご確認いただけます。

各種問い合わせ



- **医療連携係（直通）** ☎ **03-3579-6963**（平日 9:00 ～ 17：00）
- **予約センター** ☎ **03-3964-4890**（平日 9:00 ～ 17：00）
- **緊急受診・緊急入院のご相談** ☎ **03-3964-1141**
  ※「緊急受診（入院）の依頼です。〇〇科の連携当番医につないでください」とお話ください。
- **脳卒中科ホットライン** ☎ **080-4116-1141【医師直通】**
  ※脳卒中の発症が疑われる場合にご活用下さい。
- **循環器ホットライン** ☎ **03-3962-8325【医師直通】**
  ※急性冠症候群、弁膜症、心不全、不整脈、大動脈瘤、大動脈解離、急性動脈閉塞など緊急対応が必要な時、その他お困りの時は、いつでもご連絡下さい。
- **急性腹症外科ホットライン** ☎ **03-3964-3260**（平日 9:00 ～ 17：00）**【医師直通】**
  ※虫垂炎、胆嚢炎、消化管穿孔、ヘルニア嵌頓、絞扼性腸閉塞などを疑う急な腹痛。診断がついていない状態でも構いません。